

# きょうされん だい 第72号 りようしゃぶかい 利用者部会ニュース

2022年9月12日(月)  
発行/きょうされん利用者部会  
編集/秋保喜美子、高橋駿  
お問い合わせ/きょうされん  
TEL 03-5385-2223  
FAX 03-5385-2299

## だい かいりようしゃぶかい しぶ だいひようしゃかいぎ 第11回利用者部会オンライン支部代表者会議

がつ にち もく、ねんど しぶりようしゃぶかいだいひようしゃぶかい かいさい  
7月28日(木)、2022年度の支部利用者部会代表者部会を開催しました。

ぜんこくかくち りようしゃぶかい けっせい しぶ さんか しぶ  
全国各地、まだ利用者部会が結成されていない支部からも参加していただき、23支部から、  
りようしゃ しえんしよくいん ぶかいいん あ にん こ ひと かお あ  
利用者と支援職員、そして部会員スタッフも合わせると50人を超える人がオンラインで顔を合  
わせる企画になりました。

### プログラム1 さいご たたか つづ じえいあーるきゅうしゅうえきむじんかぞしょう あゆ げんじょう 最終まで闘い続ける～JR九州駅無人化訴訟までの歩みと現状～

この度の講演は「大分」R 駅無人化裁判 原告の吉田春美さんをお願いしていましたが、  
たいちよう くず よしだ ささ つづ ゆうじん すすきだはじめ こうえん  
体調を崩されたため、吉田さんを支え続けておられる友人の薄田一さんに講演をいただきました。

よしだ のうせい う ねんまえ こきゅうしんふぜん きかんせっかい こえ  
吉田さんは脳性マヒで生まれ、24年前には「呼吸心不全」におそわれ気管切開をされ、声がだ  
せなくなりました。その後は文字盤で自分の意見を伝え、たくさんの人の共感を得ながら、障  
がいしゃうんどう ねん しょうがい ひと れっしゃ の ひがえ たび たの しょうがい  
害者運動をされています。1985年には、障害のある人も列車に乗って日帰りで旅を楽しむ障  
害者列車「ひまわり号」を走らせる実行委員会に参加されまし  
た。以来、九州各地を訪れ、いろいろな人との出会いを楽  
しんでおられます。そして翌年1986年には、障害者の働く  
ば きょうどう さぎようしょ いえ た あ しょうよう つと  
場「共同作業所どんぐりの家」を立ち上げ所長を務め、そ  
の後は、生活の場づくりも進められました。

よしだ すすきだ で あ きょうどうさぎようしょ  
吉田さんと薄田さんの出会いは、「共同作業所どんぐりの  
いえ とうじん しょうがい いえ たず  
家」だったそうです。ご友人の紹介で「どんぐりの家」を訪  
ねた薄田さんは、ボランティアで通い始めるうちに、そこで  
はたら がんば み すすきだ じしん  
働いているみなさんの頑張りに魅せられ、薄田さんご自身も  
しょうがいふくし しごと てんしよく よしだ す  
障害福祉のお仕事に転職をされました。吉田さんと過ごす



しゃしんひだり すすきだはじめ  
写真左：薄田一さん  
しゃしんみぎ よしだはるみ  
写真右：吉田春美さん

年月の中で、制度を変えていくためには運動が必要だということや、困難にぶつかっても信念を曲げず貫き通す吉田さんの逞しさに共感され、吉田さんを支え続けておられます。

2018年、大分県ではJR九州の鉄道部門の赤字財政を理由にJR駅の無人化を開始し、今もなお無人駅化は続いています。このことに、吉田さんは「公共交通機関の利用に障害者が制約を受けることはおかしい!」と、2020年9月に裁判を起こされました。なお、吉田さんは、今年2月にガンが体中に広がっていることがわかり、余命宣告を受けられたそうです。今は、日々、ガンの痛みと闘いながら、9月に開かれる第7回の口頭弁論(意見を述べる場)を待っておられます。

このあとの質疑応答では、たくさんの質問や感想が出され、この裁判は“JR九州”“大分県”“吉田さんだけ”の話ではなく、全国でおこっている、または、おこるかもしれないと思われました。今後もこの裁判をみなさんで注目していきましょう。

駅の無人化をやめて  
地域とつながるJR駅をめざしましょう!



### 【参加者の感想】

- ・私の住む所も無人駅があったり時間帯で駅員がいなかったりするので、吉田春美さんの訴えは良く分かります。私は車いす利用者なので、駅によっては階段しかなくエレベーターがない駅があるので、無人駅化はとても困ります。
- ・障害者が地域で生活していくことの大変さと運動していくことが必要と思いました。
- ・駅に人がいてくれる方が安心します。
- ・人口の少ない田舎では駅員が少ない。公共サービスとしての自覚をJRに持ってほしいと思う。先日、JRと自治体との話し合いがあり、自治体からも公共サービスとして改善してほしいと声があった。行きたいところに行けないことはみんな困っていると思う。高齢者や学生などを巻き込みながら、みんなで運動をしていきたいと思います。
- ・私は、電動車いすなので、列車の乗れる席が決まっていて、切符を買うのも空いているかどうかを駅員に調べてもらえないと買えません。新幹線の切符は市内の大きな駅に行かないと買えず困っています。

## プログラム2 <sup>しゃかい</sup>社会のできごとやきょうされん活動<sup>かつどう</sup>について学ぼう<sup>まな</sup>！

利用者部会員が、社会で起きていること、きょうされんがとりくんでいる活動について報告をしました。

### ① 「優生保護法裁判」のとりくみ

国が人権を無視して強引に不妊手術をうけさせる「優生保護法」を強行したことに對し、被害者への謝罪や補償を求める裁判です。大阪と東京の高等裁判所の判決では原告が勝ちました。しかし国はその判決に納得をせず、さらに上の最高裁判所にもう一度、審査をするように求めています(これを「上告」と言います)。原告(被害者)のみなさんはご高齢で、お亡くなりになった人もいます。きょうされんは他の団体とも協力をして、国は上告を取り下げること、国会での真の解決を求めて運動にとりくんでいます。

**【お知らせ】 優生保護法問題の全面解決をめざす 10.25全国集会の準備をすすめています！**

日時：2022年10月25日（火）12:30～15:00

会場：東京都・日比谷公園大音楽堂（日比谷野音）

内容：優生保護法問題の全面解決をめざして／原告よりメッセージ／連帯のあいさつ／

アピール文採択 ※15時の閉会後にデモ行進を計画 中

主催：優生保護法問題の全面解決をめざす全国連絡会

<https://sites.google.com/view/yuuseiren/home?authuser=0>



### ② 「ウクライナ戦争」について

戦争の被害を受けている人たちに思いを寄せ、一刻も早く戦争が終わり安心して暮らせるように、平和を取り戻すために、平和を守っていくために私たちにできることはどんなことがあるのか、利用者部会で意見を出し合い「戦争はやめて!」という構成詩を発信しました。

この構成詩は、きょうされんのホームページでも公開しています。たくさんの人に見てもらいたいと思います。 <https://www.kyosaren.or.jp/party/19334/>

### ③きょうされん「全国総会」「政党懇談会」について

総会は、今年もオンラインで行ない212人が参加しました。秋田支部からは、仲間が呼びかけでウクライナ募金に協力したこと、大阪支部では病院が新型コロナの対応に追われ、肺炎になった仲間が病院で診てもらえずに亡くなった話がありました。国会請願行動は、5月26日～31日の間で今年もオンラインで厚生労働省と各政党との懇談を行ないました。65歳問題や物価高で困っていることなども訴えました。

### プログラム3 支部の利用者部会の活動を交流しよう!

参加者全員で、支部の利用者部会の活動について交流をしました。部会のある支部からは「コロナで集まりません。どんな方法で活動されていますか?」という質問が多数ありました。オンラインを活用した会議やイベントの工夫が交流できた一方で、オンラインの環境が整わないために参加できない、集まらない事業所があるという課題もありました。まだ利用者部会ができていない支部からの「どうしたら利用者部会が出来ますか?」という質問には、「まずは数人で集まって話をするところからはじめ、そこから他の事業所にも参加を呼びかけてはどうだろうか?」という提案がありました。

コロナ禍で思うような活動ができませんが、そんな中でも「活動がしたい」「もっと多くの仲間」にきょうされんのことを知ってもらいたい」という発言が多く、とても元気のでる交流ができました。



### 【お知らせ】第14回利用者学習交流会

2023年2月9日(木)、10日(金)/オンライン 詳しくは、後日あらためてご案内いたします。

構成詩「戦争はやめて！」

まだ冬の寒さ厳しい二月二十四日

ロシアはウクライナに侵略戦争をはじめた

毎日続くミサイル攻撃

工場に 病院に 学校に 教会に 駅に

空爆に逃げまどう人々

多くの大切な命が奪われている事実が

悲惨な画像がテレビに映る

戦争がこんなに簡単に始まるとは…

戦争と平和について

ニュースでロシアとウクライナ戦争

毎日報道している

早く戦争を終わってほしい

ウクライナにいる障害者は二七〇万人

避難できているかなー心配しています

わたしたちなになが出来るのか？考えたときに

平和について勉強することと

募金することしか出来ないのかなど

思いました

なんで戦争に？

寝れているだろうか？

食べられているだろうか？

薬がなくて困っていないだろうか？

辛いことだらけだろうか？

「もうやめて！」

「人を殺さないで！」

「街を壊さないで！」

世界中の国々が叫ぶことも

独裁者の指揮は戦争まっしぐら

人間を狂わしてしまふ戦争

悲しいことだらけだ…

まずは一刻も早く 攻撃と殺戮の時間が終わり

安心して毎日を過ごせる日が来る事を切望します

ウクライナの

NAO(北大西洋条約機構) 加盟を阻止する為に

武力行使し 大勢の犠牲を出しても

ウクライナ全体が解放されるのだから

何も問題ない！と ドンブリ勘定の様を見解で

騒動に踏み切ったロシアに対し

まず驚き あきれかえり

そして強い怒りを覚えました

コロナの影響もまだ残っている状況下で

大変さが一段と増していると想像し

背筋が凍る思いです

本当に少しでも明るい方向に

進展するように祈るばかりです

またブーチン氏及び彼の支持者たちは

「ロシア民族は偉大な民族で

世界を先導する使命と責任がある」という

思い込みで動いていることを知りました！

「優生思想の影響」が

こんな所で出ている事に驚き

同時に危機感を覚えました

世界ではじめて

原子爆弾が広島と長崎に落とされた

一瞬の間に町も人も焼き尽くされた

核兵器の威力をためされた被爆国日本

核兵器廃絶を訴え続け

国連でやつと採決され

世界は平和な未来に向かおうとしているのに

核兵器の使用もほめかされたり

他国から武器を提供したり

人の命の奪い合いは日々続く

戦争をする意味があるのか

わたしにはわからない？

戦争は絶対におこしてはいけないことだと

わたしは思いました

歴史を繰り返してほしくない！

戦争によって起きた

悲しみや苦しみを怒りや嘆き

いつばい渦巻くなかで

様々な立場の人たちが

意見を出し合いながら

人間の尊厳が守れる

平和で明るい未来を創ることを目指し

「日本国憲法」が生まれた！

特に世界に誇れる「憲法九条」は

これまでの七十五年間

戦争に巻き込まれることもなく

平和で平穏な日々を導いた

言論の自由や人権の尊重を守ってくれる

「日本国憲法」は

国民一人ひとりのたからもの

最近 憲法改正の声が頻繁に聞こえる…

「憲法九条」を変えないでほしい！

平和が一番！

憲法九条は平和を守る唯一の基本

この大事な基本が

長い年月のあいだに少しづつ

崩れてきている感じがしませんか？

「お願い！ 平和憲法を変えないで！」

大人も子どもたち

お年寄りも 障害者も みんな

平和でなければ生きていけないから…

憲法九条を守る声をひろげよう！

戦争のない地球になつてほしい願いをこめて

みんなのできることをがんばろう！

そして

戦争に苦しんでいる障害のある人たちが

一日も早く平穏な日常に戻れるように

わたしたちも

みんなを応援していこう！